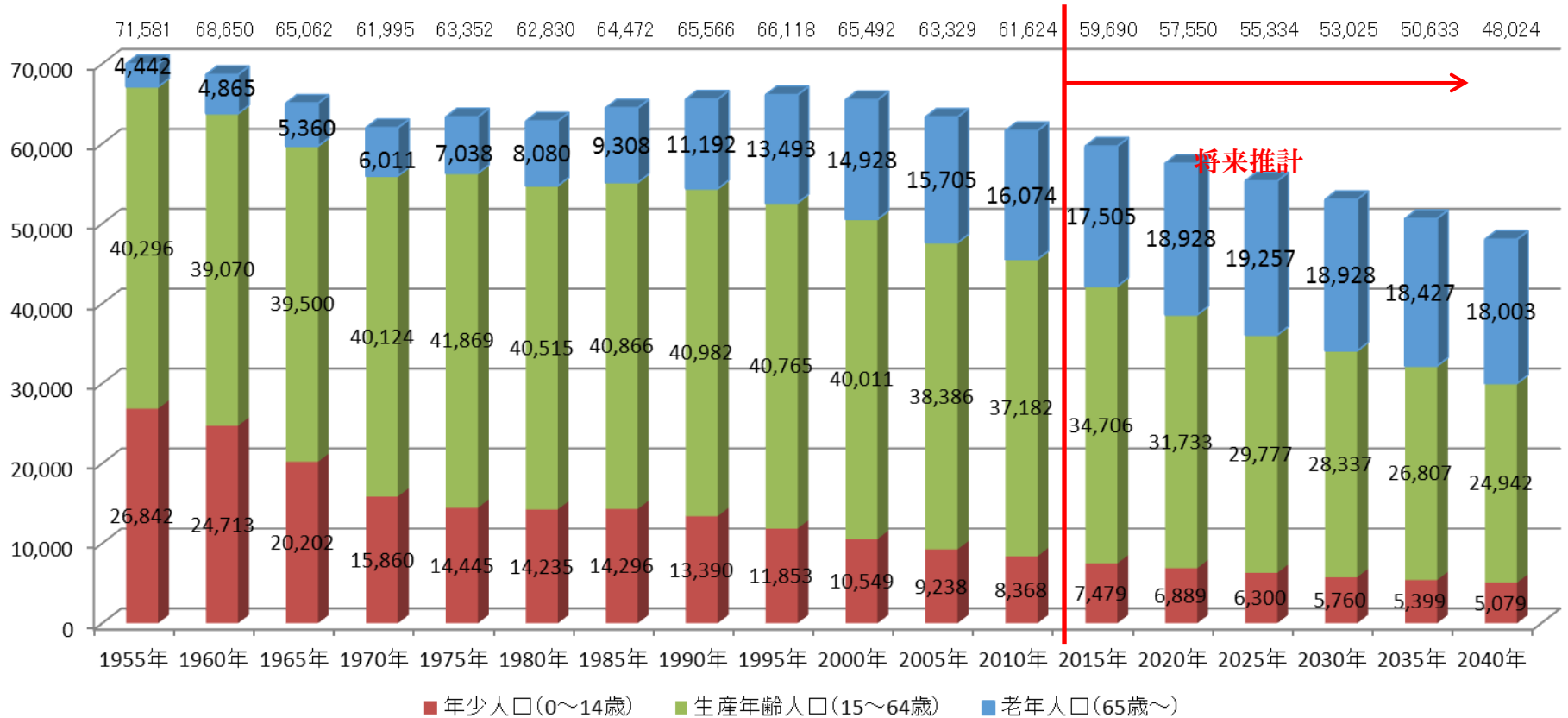


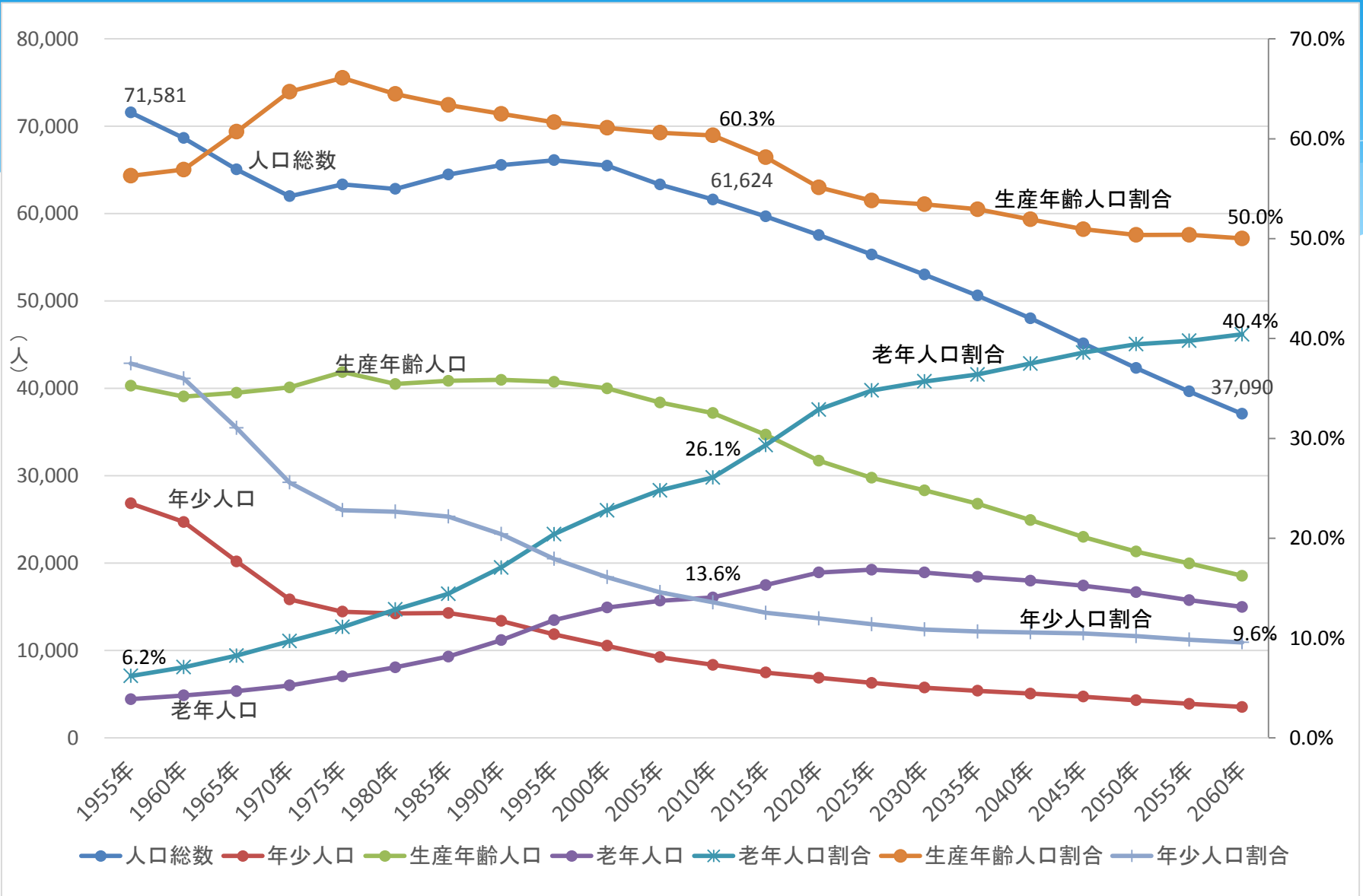
# 南魚沼市人口ビジョン(案)について

# 市の人口の推移と将来人口予測

## 南魚沼市の人口の推移



# 総人口・年齢3区分人口と3区分比率 の将来推計



# 人口減少が南魚沼市に及ぼす影響

## ①日常生活への影響

- 見守り・助けあい
- 防犯・防災
- 伝統行事の継承
- ⋮
- 集落そのものの維持

困難  
に

## ②産業への影響

第2次産業：減少傾向が強い  
【特化傾向】

- 建設業
- \* 製造業(女性) への影響大

第1次産業(農業)：

60歳以上が過半数

↳ 後継者育成、若い世代の就業促進

## 消費人口も減少

- 消費の規模縮小
  - 小売・飲食業に影響
  - ⋮
  - 身近なサービス環境の維持

困難  
に

# 人口減少が南魚沼市に及ぼす影響

## ③医療への影響

1965:9.1人で高齢者1人

2010:2.3人で高齢者1人を支える

- 年少人口、生産年齢人口は減少
- 高齢者の人口規模は維持



- 医療・福祉に関連サービスの需要大に
- 関連産業や雇用の場が拡大



- 社会保障制度(年金、介護、医療)の維持が困難に
- 若い世代の負担の増大



地域之力として活躍できる健康長寿の高齢者を増やす

# 南魚沼市が目指すべき将来の方向

## ①日常生活への影響

特にコミュニティへの影響

出生数の確保

若い世代の希望をかなえる  
(就業・結婚・出産・子育て)

↓  
安心して子どもを育てられる

## ②産業への影響

特に第2次産業や農業への影響

転出の抑制

転入の拡大

地域の特性を活かした移住・定住促進

↓  
安定した地域構造を維持できる

## ③医療への影響

特に社会保障制度や若い世代の負担への影響

健康長寿の推進

高齢になっても地域を支える活力を持ち続けられる

# 将来の方向性を踏まえた人口推計をするための設定

## 将来の方向性1

若い世代の希望をかなえる  
(就業・結婚・出産・子育て)



安心して子どもを育てられる

## 将来の方向性2

地域の特性を活かした移住・定住促進



安定した地域構造を維持できる

## 将来の方向性3

高齢になっても地域を支える活力を持ち続けられる

### 〈自然増減〉

#### 合計特殊出生率の設定

2010	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045	2050	2055	2060
1.58	1.50	1.65	1.80	1.90	2.00	2.07	2.07	2.07	2.07	2.07

- ・2025年（平成37年）までに1.80＝国民の希望出生率
- ・2040年（平成52年）までに2.07＝人口置換基準

### 〈社会増減〉

#### ①移動率を以下に設定

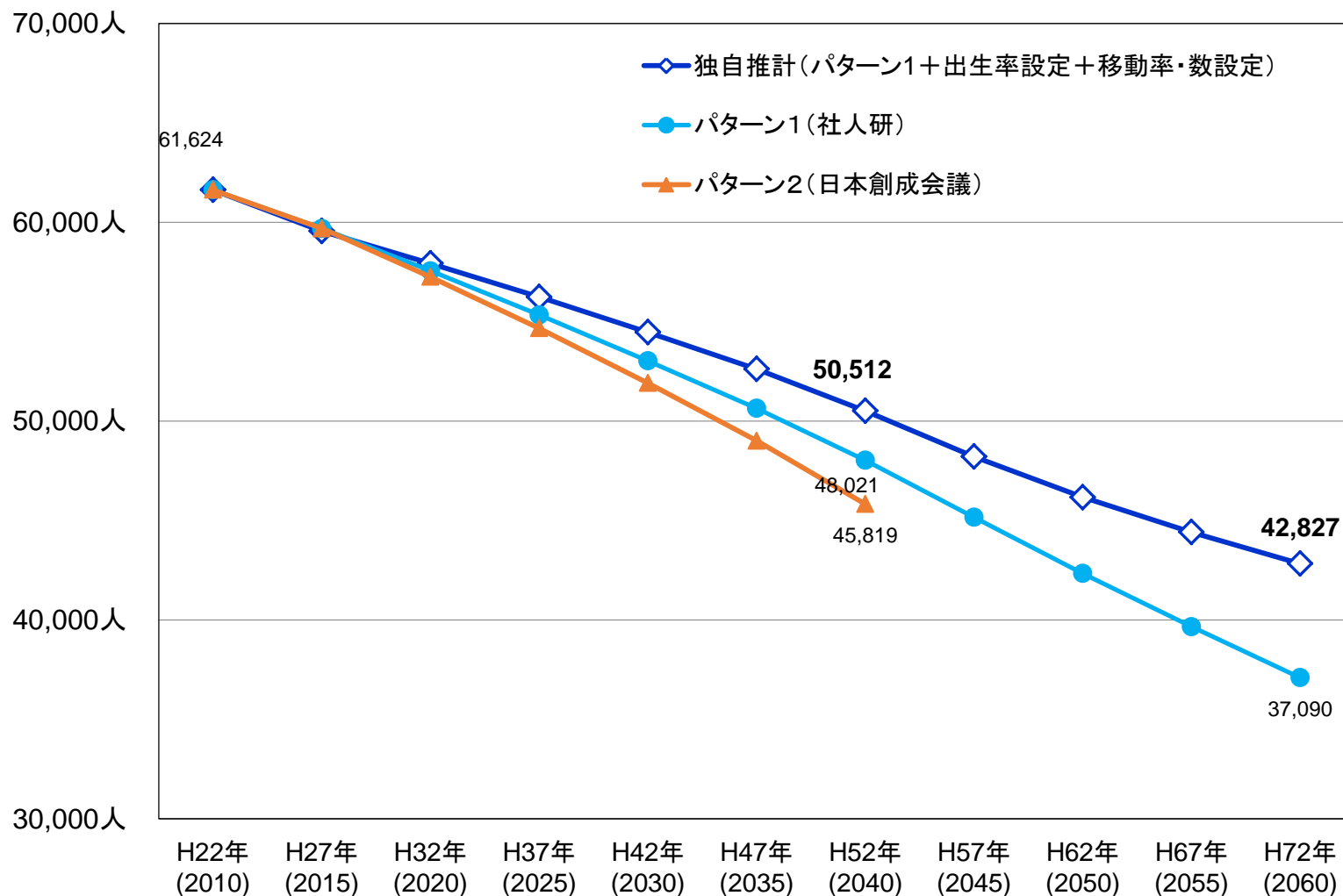
15～39歳の5歳区切毎に、  
パターン1の値より段階的に転入増加・転出抑制

2025年～ 2035年	転出超過は10%の転出抑制 転入超過は10%の転入増加
～2045年	転出超過は15%の転出抑制 転入超過は15%の転入増加
～2055年	転出超過は20%の転出抑制 転入超過は20%の転入増加
～2060年	転出超過は25%の転出抑制 転入超過は25%の転入増加

#### ②CCRC政策による人口（移動数）を以下に設定

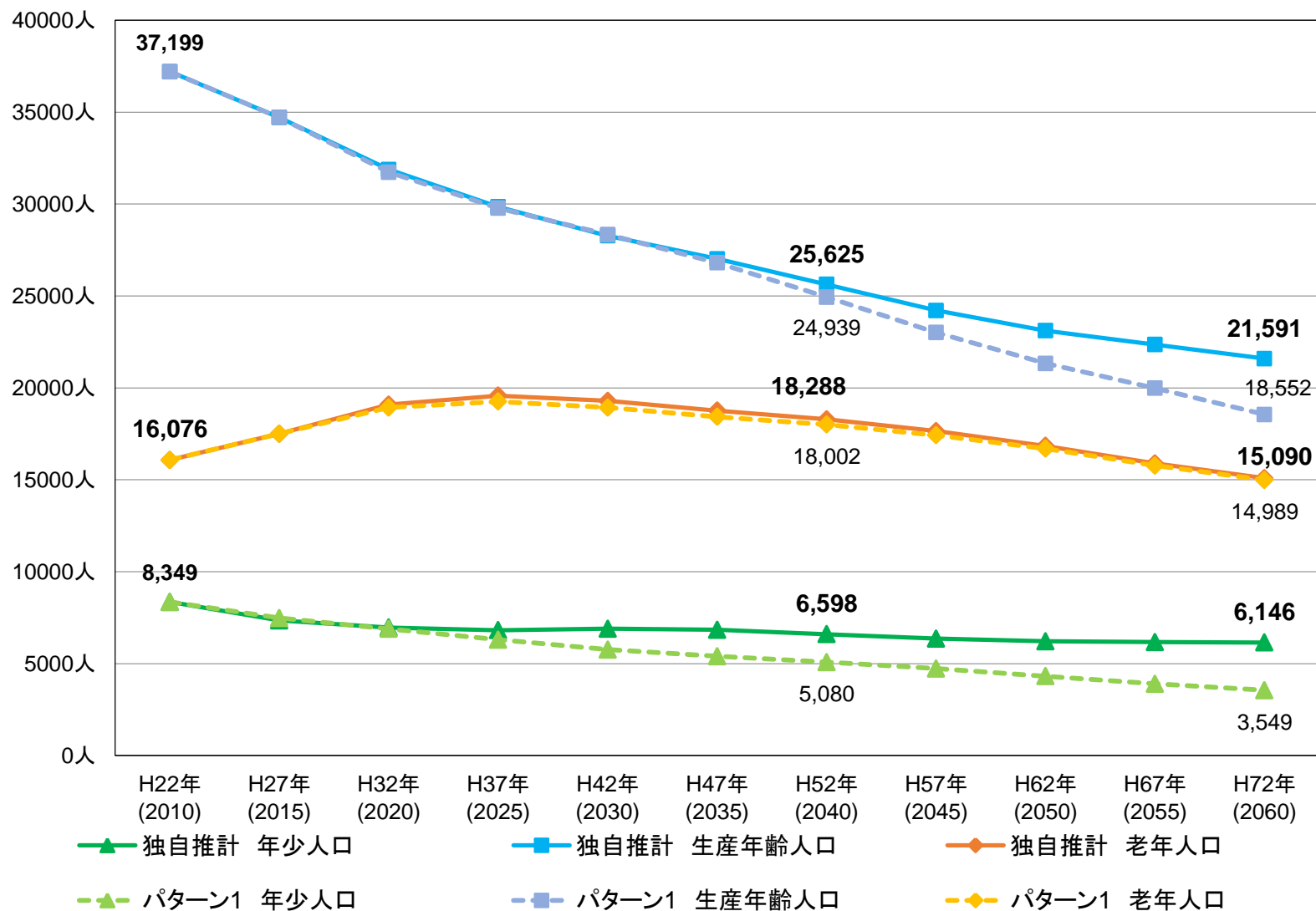
～2020年	300人	～2050年	20人
～2025年	100人	～2055年	20人
～2040年	10人	～2060年	20人
～2045年	10人		

# 南魚沼市が目差す将来人口(総人口)

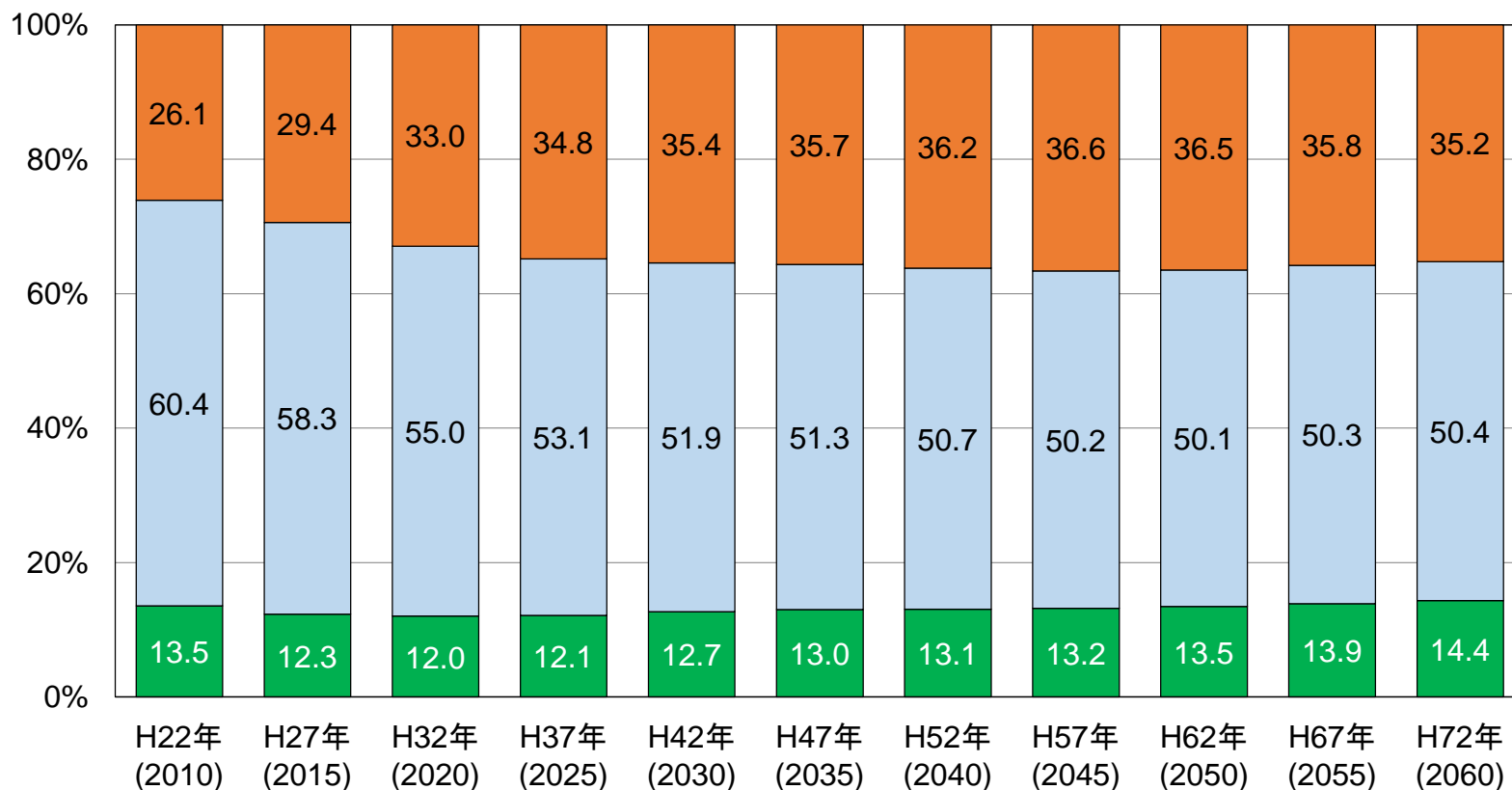




# 南魚沼市が目差す将来人口(年齢3区分人口)



# 南魚沼市が目差す将来人口(年齢3区分割合)



■ 独自推計 年少人口(15歳未満)

□ 独自推計 生産年齢人口(15~64歳)

■ 独自推計 老年人口(65歳以上)